

臨床研究
「人間ドック受診者に対するヘリコバクター・ピロリ感染の観察研究」
について

筑波大学附属病院つくば予防医学研究センターでは、標題の臨床研究を実施しております。
本研究の概要は以下のとおりです。

① 研究の目的

ヘリコバクター・ピロリ菌は胃がんの原因とされています。ピロリ菌の有無を調べることで胃がん検診の補助的な役割を担うことが期待されます。ピロリ菌の有無を調べる方法にはいくつかありますが、血中の抗体と便中の抗原の2つを調べることで正確な感染率がわかる可能性があります。

② 研究対象者

2017年4月から2018年10月までに筑波大学附属病院つくば予防医学研究センターを受診した方

③ 研究期間：倫理審査委員会承認後～2019年10月31日まで

④ 研究の方法

ヘリコバクター・ピロリ菌に関する検査結果と内視鏡所見から、①ピロリ菌の血中抗体と便中抗原の陽性率、②内視鏡所見、③胃がん発見率、④ABCリスク層別化検査結果、を調べます。

⑤ 試料・情報の項目

性別、年齢、血中ヘリコバクター・ピロリ抗体価、血中ペプシノーゲン値、
便中ヘリコバクター・ピロリ抗原、内視鏡所見（検査を受けた方のみ）

⑥ 試料・情報の第三者への提供について

該当しません。

⑦ 試料・情報の管理について責任を有する者

筑波大学附属病院 つくば予防医学研究センター 鈴木英雄

⑧ 研究機関名および研究責任者名

筑波大学附属病院 つくば予防医学研究センター 鈴木英雄

⑨ 本研究への参加を希望されない場合

患者さんやご家族が本研究への参加を希望されない場合は、下記の問い合わせ先へご連絡ください。すでに研究結果が公表されている場合など、ご希望に添えない場合もございます。

⑩ 問い合わせ連絡先

筑波大学附属病院：〒305-8576 茨城県つくば市天久保 2-1-1

所属・担当者名：つくば予防医学研究センター 鈴木英雄

電話 : 029-853-3218 (平日 10~17 時)